



## 東京マラソン 2011 チャリティ“つなぐ” 寄付金の使途について

一般財団法人東京マラソン財団（東京都江東区、理事長：帖佐寛章）は、『東京マラソン 2011』において実施したチャリティ活動『東京マラソン 2011 チャリティ“つなぐ”』にて集まった寄付金の寄付先と使途についてご報告いたします。

『東京マラソン 2011 チャリティ“つなぐ”』で集まった、総額¥73,253,580 は、チャリティランナーの寄付希望の割合に合わせ、「家族(33%)」・「未来(26%)」・「命(21%)」・「夢(20%)」の4つのテーマ別(6団体)で、有効に活用されます。

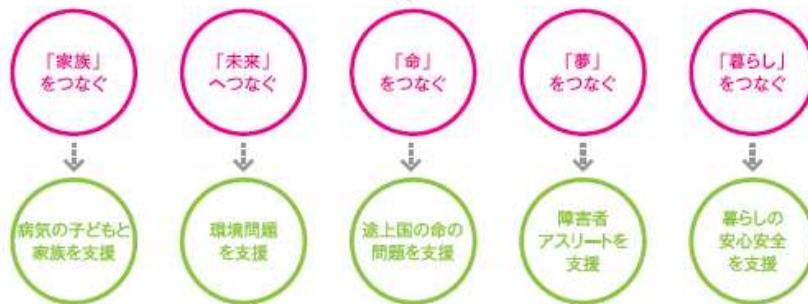
### ■『東京マラソン 2011 チャリティ“つなぐ”』 寄付金 内訳

| テーマ                                           | 団 体 名                  | 主 な 使 途                                                      | 金 額         |
|-----------------------------------------------|------------------------|--------------------------------------------------------------|-------------|
| 家族                                            | 認定NPO法人ファミリーハウス        | 新規ファミリーハウスの建築資金として積み立て                                       | ¥11,086,841 |
|                                               | 公益財団法人そらぶちキッズキャンプ      | 車椅子で利用できるツリーハウスの建設・整備                                        | ¥11,086,841 |
| 未来                                            | 公益財団法人山梨県緑化推進機構        | 水源の森再生プロジェクト<br>山道の整備プロジェクト<br>山村の再生元気プロジェクト                 | ¥17,045,930 |
| 命                                             | 認定NPO法人国連UNHCR協会       | アフリカの難民キャンプへ太陽光発電街灯の輸送／設置<br>太陽光発電による街灯使用とメンテナンスに関する現地トレーニング | ¥13,383,252 |
| 夢                                             | 財団法人日本障害者スポーツ協会        | 障害者スポーツ啓発 DVD 制作・配布                                          | ¥6,325,358  |
|                                               | 認定NPO法人スペシャルオリンピックス 日本 | 2012 年 2 月開催予定のスペシャルオリンピックス日本・福島大会(冬季)を通じたアスリートの育成などに活用      | ¥6,325,358  |
| 計                                             |                        |                                                              | ¥65,253,580 |
| 震災に対する支援: ニュージーランド大地震被害救援金、東日本大震災への復興支援金として充当 |                        |                                                              | ¥8,000,000  |
| 総額                                            |                        |                                                              | ¥73,253,580 |

## ＜参考＞現在募集中の「東京マラソン 2012 チャリティ“つなぐ”」について

寄付金は、“つなぐ”を共通テーマとした各分野のチャリティ活動に充てていきます。  
自分の想い(寄付)だけでなく、友人や仲間の想い(寄付)を集めて、みんなの想いを“つなぐ”ことで、  
多くの方が東京マラソンのチャリティに参加していただけることを期待しています。

### 東京マラソン チャリティコンセプト「つなぐ」



#### 寄付金の分配について

##### 寄付金の50%を分配

東日本大震災関連の復興支援事業に充当

##### 寄付金の50%を分配

5つのチャリティ活動に充てる

「つなぐ」をコンセプトに、  
「家族」・「未来」・「命」・「夢」・「暮らし」の  
5つのテーマを設定。  
テーマ別に、それぞれ協力団体を設け、  
チャリティランナーは、それぞれが共感する  
「協力団体」の活動に寄付することができる  
選択制を採用。

『東京マラソン 2012』での寄付金、およびチャリティランナーは、東京マラソン公式ウェブサイト、またはゼビオ株式会社(東京マラソン 2012 チャリティスポンサー)ウェブサイト(<http://www1.xebio.co.jp/>)にて、受付けています。詳しくは「東京マラソン 2012 チャリティ“つなぐ”」公式ウェブサイトをご参照ください。

#### 【受付期間】

＜寄付金＞ 2012 年 3 月 31 日(土)午後 5 時まで

＜チャリティランナー＞ 最長 2011 年 11 月 30 日(水)午後 5 時まで (先着 3,000 人)

【東京マラソン公式ウェブサイト】 <http://www.tokyo42195.org/>

【東京マラソン 2012 チャリティ“つなぐ”公式ウェブサイト】 <http://www.tokyo42195.org/2012/tsunagu>

#### 本件に関する問い合わせ先(一般の方)

「東京マラソン 2012 チャリティ“つなぐ”」お問合せ事務局

TEL:03-5770-5185

(平日 10:00 ～ 17:00 )

## チャリティランナー参加申込み者のコメント抜粋

### ■大阪府 40 代男性

「わずか 1300gの体重で誕生した次男。毎日、勤務終了後、お百度を踏む気持ちで、走って通院し、息子を見舞いました。今、息子は元気で、私は4人の子供に恵まれ、フルマラソンを走れる体力が付きまして。子と思う気持ちの成果です。マラソンを通じて、難病のお子さんをご家族を支援したいです。」

### ■東京都 20 代男性

「『人生なんてカッコ悪くてもいいんだよ』そんなメッセージを伝えたい。一生懸命走りカッコ悪くても前を向いて走りたい。今、小学校6年生の担任をしています。子どもたちにカッコ悪い姿を見せたい。」

### ■東京都 30 代女性

「私は看護師で、夫と共に命の現場の最前線に立っております。そんな私ですが、今回は走ることで難病と闘っている子どもたちやご家族に勇気を与えたいと思っています。」

### ■東京都 50 代男性

「チャリティに対する積極的な考え方が社会に根付くように、走ることが他の人の役にも立てることだと自分で実感できるように、今回初めて参加します。」

### ■福島県 50 代男性

「震災により、それまでの価値観が一変しました。医師として、被災地の診療にボランティアとして参加し、震災復興や医療に貢献したい気持ちが強まりました。同時に、50 歳を超えた自分の限界に挑んでみたい気持ちもあり、参加を希望します。」

### ■東京都 70 代女性

「45 歳でボストンで初マラソンを経験してから運動が苦手なほうだった私が、マラソンにのめり込みました。ずっとあちこち走り続けてきました。来年 73 歳になるので、そろそろフルマラソンは走れなくなります。最後に東京マラソンを楽しく走ってその上誰かのお役にたてれば嬉しいと思い申し込みました。」

### ■神奈川県 50 代男性

「これまで海外のマラソンを含めて 10 回以上フルマラソンを走りましたが、東京マラソンはその運営、応援とも最高のマラソン大会だと思います。東京マラソンと寄付が同時に申し込めるなんて、私にとってまさに一石二鳥です。」

### ■東京都 60 代男性

「私は小児科医師ですが、今回の東日本震災で被害にあった方々に少しでも役立てればと言う気持ちと小児科の難病患者の家族負担の大変さを十分に理解しております。東京マラソンに参加出来、かつチャリティ活動に参加出来れば幸いにと考えております。」